

世界平和都市宣言

恒久平和を願って



宣言文を朗読する民秋市長

11月3日、世界の恒久平和を心から願ひ、人類永遠の平和樹立の決意を表明する「世界平和都市宣言」が行われました。

式典では、「核戦争阻止と核兵器の廃絶は、いまや全人類の死活にかかわる緊急課題。今こそ核兵器の惨禍を広く訴え、恒久平和を実現するために立ち上がらなければならない。遷都千二百年の記念すべき年に平和宣言をするのは意義深い」という民秋市長の式辞のあと、宣言文の朗読を行いました。

なお、世界平和都市宣言文の内容は下記のとおりです。

◇検査審査会とは
選挙権のある人の中から選ばれた11人の検査審査員が、いわば一般の国民を代表して、検査官が事件を起訴しなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを主な仕事とするところです。

◇検査審査会制度はなぜ設けられているか
刑事事件では、裁判所は、検査官が起訴した事件についてだけ裁判をする事ができるのが原則です。したがって、起訴するのが相当と思われる事件を検査官が不起訴にしましたならば、犯罪者を処罰することができず、審査会に申立てがあった

ないという不合理なことにあります。検査審査会制度は、この大切な検査官の仕事に国民の常識的な意見を反映させ、これが明るく正しくしようとす目的で設けられています。

検察審査会

ご存じですか

◇検査審査員はどんな方
法廷選ばれるか
まず、市の選挙管理委員会が、選挙人名簿を基に、くじで検査審査員の候補者を選びます。その中から、検査審査会事務局局長が再びくじで検査審査員を選ばれます。

◇お問い合わせ
京都検察審査会事務局
電話 211-4111

市では、市内の小学校6年生を対象に、緑化ポスター入選作品決まる

10月24日、市役所会議室で「野添貴美さん（向陽校）、賞に宮本哲也くん（第6向陽校）の作品が選ばれました。

緑化ポスターは、都市緑化月間にちなんで市が募集したもので、応募作品は、712点。審査の結果、市長賞、教育賞各1点、入選5点、佳作26点が選ばれました。

市長賞に輝いた野添さんの作品は、カラーポスターとして、来年の緑化推進月間に市内の公共施設などに掲示されます。

また、応募された全作品を11月17・18日開催します向陽まつりの緑化ポスター展で展示します。

なお、入選と佳作は次のとおりです。

〔入選〕
上坂 知左（向陽校）
今仁 里美（第2向陽校）
堀口 典子（第3向陽校）
土岡 正和（第5向陽校）
田中 里果（第6向陽校）

〔佳作〕
東照美・五十枝玉良・四宮 実香・西岡史子・筒井馨子
・吉岡敏彦・鶴崎祐司（向陽校）
下川路智和・島谷真之・前田和清・五井陽子・芦田卓也（第2向陽校）
川佳子・宮崎秀記（第3向陽校）
村田美歩・加藤浩子・永井万喜子・勝部朋恵・休場佳代・石田久仁子（第5向陽校）
竹内理恵・和田孝直・坂本美由紀・能瀬篤史・大保三穂・川崎裕幸（第6向陽校）



＜教育賞＞宮本哲也くん



＜市長賞＞野添貴美さん

ポスターは、都市緑化月間にちなんで市が募集したもので、応募作品は、712点。審査の結果、市長賞、教育賞各1点、入選5点、佳作26点が選ばれました。

市長賞に輝いた野添さんの作品は、カラーポスターとして、来年の緑化推進月間に市内の公共施設などに掲示されます。

長岡京遷都1200年記念 記念スタンプ

18日の記念行列時に臨時出張所を開設し、記念事業にちなんだ図案の小型記念通信日付印の記念押印を行ないますので、多数ご利用ください。

▼日時 11月18日（日）
午前10時～午後3時

▼場所 向日市まつり会場内

▼お問い合わせ 向日町郵便局
☎ 921-0300

長岡京遷都1200年記念 各種出版物を頒布中

長岡京「木簡集」
木簡とは、木を短冊状に削り書きしるしたもので、長岡京跡からはこれまでに千点を起す木簡が出土しています。この木簡集では、536点を実物大写真で紹介しています。B4判、教育委員会費で7000円で頒布。（布クロス張紙入りは一〇〇〇〇円）

常設展示図録「長岡京の歴史と文化」
常設展示図録「長岡京の歴史と文化」は、「長岡京への道」「長岡宮の役割」「貴族の暮らし」など16項目で構成。写真、図表、イラストで長岡京時代の政治や暮らしの解説書となっています。B5判、33ページ、向日市文化資料館で3000円で頒布。

カラー冊子「長岡京跡」
カラー冊子「長岡京跡」は、「長岡京への道」「大極殿院」「都人の装い」「食生活あれこれ」など20項目で構成。長岡京時代の政治・経済・文化や生活を一般向けに解説し、長岡京の入門書となっています。B5判、52ページ、カラー写真8ページ、教育委員会費で4000円で頒布。

